

被害状況別紙(記載例)

番号	被害にあった年月日 (犯人に現金、通帳、 キャッシュカードなどを渡 した年月日)	被害にあった場所 (犯人に現金、通帳、キャッシュ カードなどを手渡した場所)	犯人の名前 又は団体名	犯人が言ったうその内容	犯人に渡した物	犯人に通帳やキャッシュカードを渡した場合		合計被害額
						その金融機関の口座名義・銀行・支店名	口座から引き出された 合計額	
1	令和4年〇〇月〇〇日頃	大阪市福島区福島1-1-60 検察太郎方	不明	あなたの預金口座から不正出金があり、キャッシュカードを新しいものに変更する必要があるので、家に来る担当者にキャッシュカードを預けてほしい。	キャッシュカード3枚	①〇〇信用金庫〇〇支店 検察太郎名義 ②〇〇銀行〇〇支店 検察花子名義 ③〇〇信用金庫〇〇支店 検察花子名義	100万円	100万円
2	令和4年	大阪市福島区福島1-1-60 検察太郎方	〇〇警察署 オオサカ	あなたの家にある現金が偽札かもしれないから検査する必要があるので、自宅に向かわせる警察官に現金を預けてほしい。	現金200万円			200万円
3	令和4年〇月頃	大阪市福島区福島1-1-60 検察太郎方	名前は忘れた が、特殊詐欺 課の警察官	あなたの預金口座が犯罪に使われていたからキャッシュカードと通帳を回収する必要がある。現金も偽造紙幣の可能性があるから調べさせてほしい。	通帳1冊 キャッシュカード1枚 現金50万円	①〇〇信用金庫〇〇支店 検察太郎名義の通帳 ②〇〇銀行〇〇支店 検察花子名義のキャッシュカード	200万円	250万円
4	覚えている範囲で記載してください。 全く分からないう場合は空欄で構いません。		犯人に現金、通帳、 キャッシュカードなどを 手渡した場所を書いて ください。 犯人が名のった警察 署名や氏名を書いてく ださい。 分からないう場合は、「 不明」と書いてください。		犯人が電話等 で話したうそ の内容を書いて ください。		犯人に渡した物 をすべて記載して ください。	
5							犯人に通帳やキャッシュ カードを渡した場合には、 この欄を記載してください。 現金しか渡していない場合 は記載不要です。	
その他特記事項		この欄には、被害状況に関して参考になることがあれば記載してください。						

- これらのことが分かる資料(引き出された金額が分かる通帳の写し等)が残っていれば、その資料のコピーを申請書と一緒に送付してください。
- この紙に記載しきれない場合は、コピーしていただき、他の紙に同様に記載してください(大阪地検のホームページから用紙のデータをダウンロードすることもできます。)。